



報道関係 各位

2026 年 8 月 13 日

特別展「ニホンカワウソ大捜索隊司令部」関連企画

野生動物生態研究者 谷地森秀二先生 講演会

「この夏、四国水族館で考えよう“生きものとの共生”」開催

8 月 19 日（水）11：30～

四国水族館（館長：松沢 慶将 所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁 4）は、3 月より開催している特別展「ニホンカワウソ大捜索隊司令部」に関連した企画として、認定 NPO 法人四国自然史科学研究センターの谷地森秀二（やちもり しゅうじ）先生をお招きし、講演会「この夏、四国水族館で考えよう“生きものとの共生”」を実施いたします。



谷地森秀二 先生

本講演会では、四国の自然環境や野生動物の生態に詳しい谷地森秀二先生から、今野生動物たちが置かれている現状や認定 NPO 法人としての活動、四国各県における絶滅危惧種の評価などについてお話しいただき、ニホンカワウソのような悲劇を繰り返さないために、今後何ができるのか、について考える講演会です。

本講演会や現在開催中の特別展を通して、身近な自然や生きものに目を向け、大切にすることができたらうれしく思っております。

【講演会「この夏、四国水族館で考えよう“生きものとの共生”について】

日時：2026 年 8 月 19 日（水）11：30～

場所：四国水族館 本館棟 1 階 綿津見ホール

備考：講演会中、一部展示が見えづらくなります。予めご了承ください。

【野生動物生態研究者 谷地森秀二先生について】

1967 年宮城県仙台市生まれ。現在、高知県須崎市に在住。農学博士。

日本大学で畜産学を学び、動物と関わり合う業務に従事する。2003 年 4 月に「認定 NPO 法人四国自然史科学研究センター」を設立。2019 年 4 月より越知町立横倉山自然の森博物館



に学芸員として勤務、現在にいたる。野生動物生態研究者として四国全域を対象に調査活動を展開するとともに、高知県に自然史博物館をつくる活動を続けている。

【特別展「ニホンカワウソ大捜索隊司令部」について】

- ① 開始日：2026 年 3 月 20 日（金・祝）※開催期間は 5 年程度を予定
- ② 場所：本館棟 2 階 特別展示室
- ③ 観覧料：無料 ※四国水族館入館料が必要
- ④ 主催：四国水族館
- ⑤ 協力：愛媛県愛南町、愛媛県総合科学博物館、愛媛県立とべ動物園、高知県大月町、大月町教育委員会、わんぱーくこうちアニマルランド、高知県立のいち動物公園、認定 NPO 法人四国自然史科学研究センター、高知県須崎市、須崎市教育委員会
※順不同
- ⑥ 特設サイト：<https://nihonkawauso.jp>



特別展ロゴマーク

＜本件に関するお問い合わせ＞

四国水族館 担当：片山、長沼

TEL：0877-49-4590/4598 FAX：0877-49-4600 Email：koho@shikoku-aquarium.jp